

## 予診・筋注の心得（医師・看護師）

1. 机・椅子のレイアウトは自由に変えて良い。
2. マスクを必ずつける。（目の保護（ゴーグル・フェイスシールド）は必須ではないが、用意してあるので使用可能。）
3. 本人確認「お名前・生年月日を教えてください」。
4. 予診の際、注意点につける黄色いラインマーカを参考に。「予診票チェック用シート」も活用する。
5. 医師は予診票にチェックをつけ、中段の「医師署名または記名押印」欄に、「名前判子＋シャチハタ印」または「署名」をする。
6. 筋注の際、手袋無しでもかまわない。毎回手指消毒。手袋使用する際は、毎回手袋を交換し手指消毒。（手袋の上からのアルコール消毒はダメ（裏面に解説））
7. 「しびれたりしませんか？」の確認してから筋注する。
8. 筋注後のシリンジはそのまま黄色い耐貫通性医療用廃棄容器に捨てる。
9. 予診票にワクチンロット番号シールを貼る。
10. 被接種者の呼び入れや接種後の案内は事務スタッフが行う。

参考）職業感染制御研究会予防接種(筋肉注射)における個人防護具の使い方（初版）

[http://jrigoicp.umin.ac.jp/ppewg/im/ppeguide\\_imvaccine\\_v1.pdf](http://jrigoicp.umin.ac.jp/ppewg/im/ppeguide_imvaccine_v1.pdf)

# 手袋の上からのアルコール消毒は不潔

2021.4.27 富士市医師会予防接種検討委員会

手袋の上からのアルコール消毒が不潔なことは感染症学の世界では常識のようです。その理由は以下のように言われています。

## ①手袋の上はベタベタするので、アルコールでの消毒効果が不良

●注意  
手袋をつけたまま、手袋の上から手を洗ったり、アルコール消毒をしてはいけません。  
「なぜ？」手袋の上から手指消毒を行っても、微生物が確実に除去できない。  
また、手袋が安全な状態で使用できなくなるから。

手袋の上から手指衛生したらどれくらいきちんとできるんだろう？



<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/101506.pdf>

②アルコールは乾燥して初めて消毒効果が出るが、手袋は乾燥するのにだいぶ時間がかかるため、湿った状態（不潔なまま）で作業しやすいこと（乾燥を待っているより交換する方が早い）

③アルコールによって手袋に目に見えない穴が空きやすく不潔になること